

同窓会会員大会開催される（10月3日、@上田）

10月3日(土)はまさに「秋玲瓏の空」の下、日中街を歩くと汗ばむほどの好天となった。同日14時30分から、上田市の東急REIホテル(旧東急イン)にて、平成27年度上田高校同窓会会員大会が350名の同窓生参集のもとに開催された。

第1部講演会は、武笠朗さん(75期、実践女子大文学部教授)による『信州の仏像－東北信の仏像を中心に－』と題する話を聞いた。特に仏教美術に関心のある人には興味深い内容であった。

第2部は母校室内楽班による演奏会。関東同窓会総会でもお馴染みの同班は設立20周年を迎えたそうである。演奏会の最後は同班の伴奏で校歌の斉唱を。

第3部の大会では、今春叙勲で瑞宝中綬賞を受賞された滝澤進さん(61期、前関東同窓会会長)が出席受賞者の一人として紹介された。

また来賓の挨拶では、関東同窓会会長の高梨奉男さん(62期)が登壇して関東の活動状況(赤松小三郎研究会など)の話をされた。

会務報告が終わると、お楽しみの懇親パーティが始まった。冒頭、NHK長野放送局長の荻原久俊さん(74期)から大河ドラマ「真田丸」の撮影状況などのホットニュースの報告があり会場をにぎわせた。盛り上がったパーティは19時近くまで続き、最後は凱歌を斉唱して閉宴となった。

10月4日、上原昇(65期)

【写真説明】

- 1) 演奏する母校室内楽班
- 2) あいさつする高梨会長



写真1



写真2